

# 令和元年度 自己評価公表シート

## 1、本園の教育目標

みずきが丘 道伯幼稚園

幼稚園での集団生活の中で、生涯にわたる人間形成の基礎を学びながら、人間としての健全な発達を図り、大きな能力を身に付けることを目標として、知・徳・体と心身共に調和のとれた人格を育てていく。

## 2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、施設の改善、教育の質の向上に主体的に取り組んでいくことを重点目標とする。

## 3、本年度評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
①(教育課程・指導)  建学の精神や教育目標に基づいた幼稚園の運営状況	幼稚園の建学の精神「知・徳・体 調和の取れた人格の形成」に基づき、それぞれの学年、年齢にあった目標を定め、日々の保育に努めてきた。また、教育目標について教職員での共通理解を図るように話し合いを持ち、教育目標を意識して、日々の保育に努めてきた。
②(教育課程・指導)  幼小連携の円滑な接続に関する工夫の状況	小学校への円滑な接続を行うために、各小学校の先生に幼稚園に来ていただき、幼稚園での園児の様子を見ていただくとともに、就学前の園児一人ひとりについて細かく伝え引き継ぎ、園児が小学校での新しい環境にスムーズに入れるようにしている。また、年2回の幼小連携会議で、就学に向けて、幼稚園での取り組みや状況報告をしている。年長児は、小学校の1年生との交流会に参加をし、入学前に小学校の教室や様子を体験している。
③(組織運営)  職員会議等の運営状況	毎月、主任会議を行い、各学年の保育の反省や計画、保育内容について話し合いをし、取り組んできた。幼稚園での年間行事に関しても、話し合いを持ち、前年度の反省等を踏まえ、改善すべきところは改善をし行うとともに、今年度の行事についての反省点は次年度の取り組みの改善に繋げていく。また、毎日時間を決めて職員が集まり、その日の保育の反省や全職員が共通して理解しておかなければならないことなどを話し合っている。
④(資質向上の取組)  教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導やサービスを振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)	昨年の取り組みを踏まえて、それぞれの担当する学年の教育目標を定め、各職員が目標に向けて取り組み、自らの教育活動を振り返り、努力すべき点は見直し、教職員一人ひとりが、更に目標に向かいどうすべきかを考え、取り組んできた。